

調査票 医師の両立支援状況調査

2018年9月

長崎大学病院メディカル・ワークライフバランスセンター

医療機関名：

住 所：

ご回答者： 役職 _____ 氏名 _____

<平成30年9月時点の現況について>

※ 貴院に在籍、または働いている「医師」で、該当する数をご記入ください。

	男性 医師数	女性 医師数
問1 常勤の医師数 ※研修医（1～2年）は除く	名	名
問2 非常勤の医師数 ※主たる勤務先が他にない	名	名
問3 子育て中の医師数 ※0歳～小学6年生までの子を養育中	名	名

<昨年度（平成29年4月1日～平成30年3月31日）の現況について>

※ 貴院に在籍、または働いている「職員」で、該当する数をご記入ください。

	男性 職員数	女性 職員数
問4 育児休業を取得した職員数	名	名
問5 介護休業を取得した職員数	名	名

問6 ワークライフバランス施策に対する認識について、最も近いお気持ちをお答えください。

※ 病院経営者・管理者の方がお答えください。

	そう 思う	やや そう 思う	あまり そう 思わない	そう 思わない
<基本的スタンス・姿勢について>				
A.ワークライフバランスを重視している	1	2	3	4
B.ワークライフバランス施策は、経営トップ主導で推進されている	1	2	3	4
<メリットについて>				
C.優秀な人材の定着をはかることができる	1	2	3	4
D.業務改善を通じて、生産性が向上する	1	2	3	4
E.病院業績が向上する	1	2	3	4
<デメリットについて>				
F.病院にとって負担が大きい	1	2	3	4
G.ワークライフバランス施策は、医師間の不公平感を高めるリスクがある	1	2	3	4

裏面もご回答をお願いいたします⇒⇒⇒

問7 貴院の両立支援制度・施設についてお答えください。

	導入している	導入していない
A. 時短勤務・パートタイム勤務・フレックスタイム制のいずれか	1	2
B. 複数主治医制・チーム主治医制（一部でも可）	1	2
C. 時間外・休日の呼び出し免除や制限	1	2
D. 当直免除や当直無しで日直のみ等	1	2
E. 病院内の保育施設	1	2
F. 病院内の病児・病後児の保育施設	1	2
上記A～Fの回答について、補足説明がございましたら、ご記入ください。		

問8 貴院の労働環境改善に関する取り組みの現状について、お答えください。

	はい	いいえ
A. 「働き方改革」を意識した働きかけは行っていますか。 (例：仕事内容の精査で業務量の削減、非正規・正社員の格差是正、高齢者の就労促進)	1	2
前問で、「はい」とお答えの方は、具体的な取り組み事例を教えてください。 (例：会議開始時間や会議所要時間の管理、タイムマネジメント意識の醸成、在宅勤務制度、テレワーク、年次有給休暇取得の促進、子どもが生まれた男性職員と上司に育児休業取得の啓発パンフ配布、など)		
	はい	いいえ
B. 「女性活躍推進」を意識した支援や取り組みはありますか。 (例：柔軟な勤務体制、制度内容の周知、資格取得のフォロー体制)	1	2
前問で、「はい」とお答えの方は、具体的な取り組み事例を教えてください。 (例：女性リーダー育成研修会、保育費用支援手当の支給など)		

問9 仕事と生活の両立に苦慮されている医師がいらっしゃいましたら、当センターより資料をお届けしますので、お知らせください。(匿名希望の場合は、送付先担当者名でも構いません。)

～ ご協力ありがとうございました ～

※9月20日までに、同封の返信用封筒に入れて投函くださいますようお願いいたします。